

アルツハイマー型認知症患者の重症度と摂食嚥下機能の関連性 のデータベース研究についてのご説明

研究責任者 所属：3階中病棟 職名：主任看護師
氏名：小原宇巨
連絡先電話番号：0575-22-2211

このたび当院では、入院された患者さんの診療情報を用いた下記の医学的研究を、臨床研究倫理審査委員会の承認ならびに病院長の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して実行します。

この研究を実施することによる、患者さんへの新たな負担はありません。また、患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。

本研究への協力を希望されない患者さんは、その旨を「9.お問い合わせ」に示しました連絡先までお申し出ください。

1、対象となる方

2021年4月1日から2022年3月31日の間に、当院にて入院したアルツハイマー型認知症と診断され認知症ケアチームの介入を受けた方

2、研究課題名

承認番号：2021-3M01

研究課題名：アルツハイマー型認知症患者の重症度と摂食嚥下機能の関連性のデータベース研究

3、研究実施期間

中濃厚生病院

4、本研究の意義

高齢化の進展とともに認知症患者数も増加し2020年の65歳以上の認知症有病率は16.7%であり、約602万人となっています。医療機関に入院している認知症患者は、中核症状や周辺症状によって療養生活を安全に過ごすことが困難だけでなく、在宅や後方施設への退院調整も困難となってきます。また、認知症に起因する嚥下障害や、脳血管疾患や神経変性疾患等を基礎疾患に罹患しているため経口摂取や自己摂取が困難となり、介入が必要な患者さんも多いです。

本研究で、アルツハイマー型認知症と病態毎に有する摂食・嚥下障害や食事に関する問題を調査・分析し明らかにすることで、症例毎の介入方法や注意点を総合し提示することで、安全で効果的な介入方法の提供や早期介入、退院後の継続看護にも活用出来ると考えます。

5、研究の目的

アルツハイマー型認知症の患者の重症度と摂食・嚥下機能、食行動の問題との関連性を

調査することが目的です。

6、研究の方法

本研究は、中濃厚生病院の倫理審査委員会の審査を得て実施するものです。カルテに記載されている性別、年齢、現病歴、既往歴、認知症の重症度、摂食機能・嚥下機能、食事形態を収集して行う研究です。特に患者さんにご負担いただくことはありません。

7、本研究の実施期間

委員会承認日～2022年12月31日

8、プライバシーの保護について

本研究に関わって収集される資料や情報・データ等は、外部に漏えいすることのないよう、慎重に取り扱います。個人を特定できる氏名、住所、電話番号等の情報は収集しません。また、本研究によって得られた成果等が、国内外の学術集会や科学専門誌で発表される場合でも個人が特定されることはありません。

9、お問い合わせ先

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へ連絡下さい。また本研究の対象となる方、またはその代理人（ご本人より本研究に関する委任を受けた方など）より、研究参加のお申し出があった場合は、適切な措置を行いますので、その場合も下記へのご連絡をお願いいたします。

対応者の氏名・所属：3階中病棟 小原宇巨

連絡先 0574 - 22 - 2211（内戦 3000）

対応する時間帯：平日の8：30～17：15